

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月1日

上場会社名 株式会社 やまねメディカル 上場取引所 東
 コード番号 2144 URL http://www.ymmd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 宮野 美晴 TEL 03 (5201) 3995
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,329	△4.5	147	—	142	—	85	—
25年3月期第1四半期	1,391	0.3	△0	—	12	△93.4	6	△93.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	782.26	—
25年3月期第1四半期	58.74	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,674	1,492	40.6
25年3月期	3,605	1,439	39.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 1,491百万円 25年3月期 1,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	300.00	300.00
26年3月期	—				
26年3月期（予想）		0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期（予想）期末の配当金については、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は、300円00銭（期末配当金300円00銭）となります。

3. 平成26年3月期の業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,600	△6.4	62	219.1	50	100.9	28	60.5	255.71
通期	5,500	2.6	175	63.5	150	45.2	85	85.8	7.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益（通期）については、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割する株式分割を考慮した額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、776円25銭となります。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	113,300株	25年3月期	113,300株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,799株	25年3月期	3,799株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	109,501株	25年3月期1Q	109,645株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、デフレからの脱却と経済再生を目指す大胆な金融緩和の発動と成長戦略の策定を背景として、海外経済の下振れによる下押しリスクを抱えながらも、着実な景気持ち直しのうちに推移いたしました。

この間、介護業界においては、高齢社会の進行に伴う介護ニーズの増大を背景として、介護市場は持続的な成長の基調を維持いたしました。また、制度・行政面においては、2025年を展望したわが国の社会福祉体制の基本的設計図としての「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、様々な取組みが始動しております。

このような状況のもと、当社は介護保険法の基本精神に立脚して、介護を要する高齢者の「尊厳の保持」を肝に銘じつつ、ご利用者との心の「つながり」と「安全・安心」を特に重視したサービスの提供により、ご利用者及びご家族のご満足と信頼をさらに増進することを通じて、介護サービスの商品としての品質向上に注力いたしました。

また、前年度の報酬改定による介護単価の下落とご利用者数の伸び悩みによる営業収入の減収に対処して、集中的に取り組みました適正人員配置を主軸とするコスト調整の徹底を通じての業績改善策も、当第1四半期累計期間には完全に定着するに至りました。

さらに、「地域包括ケアシステム」の構築という国家的優先政策課題を踏まえた事業変革を通じて、高齢社会の多様なニーズに対応できる社会インフラとしての「福祉拠点」の機能を果たすことを志向しつつ、厳しい業界環境のなかでの業容拡充の道を切り拓くことに取り組んでおります。その一環として、当第1四半期累計期間中の平成25年6月に、サービス付き高齢者向け住宅の第1号住宅として「なごやかレジデンス横浜長沼」を開設いたしました。

この間、直営通所介護事業「デイサービスセンターなごやか」については、上記サービス付き高齢者向け住宅に併設する「デイサービスセンターなごやか横浜長沼」を同時に開設いたしました。この結果、当第1四半期会計期間末において79箇所の直営デイサービスセンターを展開しております。

また、通所介護のフランチャイズ事業においては、小規模デイサービス「ホームケアセンター」の全国展開への加盟店募集を引き続き行ってまいりました。当第1四半期累計期間中に4施設の増加があった結果、当第1四半期会計期間末におけるフランチャイズによるデイサービス事業所は28箇所となっております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における当社の営業収入は1,329,294千円（前年同期比4.5%減）、営業利益147,547千円（前年同期は営業損失994千円）、経常利益142,297千円（前年同期比1,041.9%増）、四半期純利益85,658千円（同1,230.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は3,674,961千円となり、前事業年度末に比べ69,072千円の増加となりました。これは、営業未収入金及び敷金が増加した一方、現金及び預金が減少したことなどによるものです。

負債合計は2,182,038千円となり、前事業年度末に比べ16,111千円の増加となりました。これは、長期借入金返済による減少があったものの、未払法人税等が増加したことなどによるものです。

純資産合計は1,492,922千円となり、前事業年度末に比べ52,961千円の増加となりました。これは、配当金の支払による減少があったものの四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月1日付「平成25年3月期決算短信」にて開示いたしました「平成26年3月期業績予想」の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,177,957	1,112,619
営業未収入金	873,974	943,078
その他	170,960	201,178
貸倒引当金	△7,968	△7,700
流動資産合計	2,214,924	2,249,176
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	841,635	829,122
その他（純額）	85,596	79,912
有形固定資産合計	927,232	909,035
無形固定資産		
投資その他の資産	6,660	6,788
敷金及び保証金	384,685	437,518
その他	72,386	72,442
投資その他の資産合計	457,071	509,960
固定資産合計	1,390,964	1,425,784
資産合計	3,605,888	3,674,961
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	150,200	150,200
1年内返済予定の長期借入金	308,666	308,666
未払金	339,918	366,096
未払法人税等	8,931	55,929
賞与引当金	26,082	37,631
その他	99,426	107,393
流動負債合計	933,224	1,025,916
固定負債		
社債	409,800	409,800
長期借入金	657,034	584,001
退職給付引当金	2,737	3,207
資産除去債務	118,572	120,161
その他	44,559	38,952
固定負債合計	1,232,703	1,156,122
負債合計	2,165,927	2,182,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	304,375	304,375
資本剰余金	254,375	254,375
利益剰余金	1,003,892	1,056,700
自己株式	△123,682	△123,682
株主資本合計	1,438,959	1,491,768
新株予約権	1,000	1,154
純資産合計	1,439,960	1,492,922
負債純資産合計	3,605,888	3,674,961

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業収入	1,391,552	1,329,294
営業原価	1,135,518	932,105
営業総利益	256,033	397,189
販売費及び一般管理費	257,028	249,641
営業利益又は営業損失(△)	△994	147,547
営業外収益		
受取利息	—	18
助成金収入	2,550	86
受取手数料	131	81
処遇改善交付金	16,892	—
雑収入	914	450
営業外収益合計	20,488	636
営業外費用		
支払利息	4,091	4,544
コミットメントライン手数料	1,500	—
雑損失	1,441	1,341
営業外費用合計	7,033	5,886
経常利益	12,461	142,297
特別利益		
受取和解金	1,000	—
特別利益合計	1,000	—
税引前四半期純利益	13,461	142,297
法人税、住民税及び事業税	10,000	56,500
法人税等調整額	△2,979	138
法人税等合計	7,020	56,638
四半期純利益	6,440	85,658

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、「通所介護事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。